

## 競 技 審 判 上 の 注 意

- 1 この大会は、兵庫県高等学校体育連盟バドミントン専門部が定めた大会要項および令和7年度（公財）日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程、公認審判員規程にしたがって行います。
- 2 シューズは、競技用と下足（体育館外用）をはっきり区別してください。
- 3 貴重品は、各自で責任をもって管理してください。
- 4 紛失・取り違え等を防止するため、各自の持ち物には必ず名前を記入してください。
- 5 会場の諸施設使用にあたっては、破損・汚損がないよう細心の注意をはらってください。
- 6 ゴミは、各自で持ち帰ってください。会場やその周辺、最寄り駅などに放置することのないようにしてください。
- 7 各会場で連絡する「使用上の注意」は、遵守してください。
- 8 競技時の服装は、日本バドミントン協会大会運営規程 第23条の定めによります。（審査合格品を着用）なお、上衣の背面にゼッケン（校名・県名 横 30cm×縦 20cm、字はよく判別できる色とし、文字のサイズは6cm から 10cm の間とすること）をつけてください。
- 9 試合の進行状況によって、試合時間・コートを変更することがありますので、館内放送には 十分注意してください。
- 10 コール後5分を経過してコートに入らない場合は、原則として棄権とみなします。
- 11 主審が認めた以外のタイムは一切認めません。
- 12 サービスの遅延行為に関しての判定は主審が行います。
- 13 準決勝・決勝は、本部役員が主審をする場合があります。
- 14 サービスジャッジは、原則としてつけません。
- 15 進行状況により、実施できない試合は翌日に繰り越すことがあります。
- 16 次のような違反行為に対しては、厳正に対処します（警告、フォルト、限度を越えた場合は失格）
  - ・体力や息切れの回復等のための遅延に関わる行為。
  - ・インターバル以外の指示や助言、主審の許可なしにコートを離れる行為。
  - ・故意にシャトルに手を加えたり破損したりする行為。
  - ・審判員や観客に対し横柄な振舞いや下品で無礼な態度、言動。
  - ・ラケットや身体でネット等のコート施設を叩くとか、耳障りな掛け声や叫び声を発する等の競技規則を越えた不品行または不快な行動。
  - ・モバイル機器の使用。
- 17 試合中のけがや病気の際、コートに入ることが許されるのは、通常医師などのほか必要と認められる競技役員に限られます。
- 18 「抗議」「異議」は一切認めません。審判の判定に疑問がある場合には、次のサービスがなされる前に、団体戦では該当選手と監督、個人戦では該当選手に限り、質問することが認められます。
- 19 試合が連続する場合のインターバルは10分とします。
- 20 各マッチ（試合）のインターバルは、次のとおりとします。
  - ・各ゲーム中に一方のスコアが11点になった時、「60秒を越えないインターバル」を与えます。（競技区域から離れることなく20秒前にはコートに入る）
  - ・各ゲームの間は、「120秒を越えないインターバル」を与えます。（20秒前にはコートに入る）
- 21 マッチ（試合）中、選手の水分補給を認めますが、次のことを厳守してください。
  - ・水分補給が必要となった選手は、主審の許可を得てください。
  - ・団体戦の際、ベンチでの水分補給は認めません。氷のうは、ベンチ、コーチングシートで保冷バッグなどに入れ、保管してください。
  - ・容器は、倒れてもこぼれないものを使用すること。
- 22 監督・コーチ・外部コーチは、IDカードを必ず着用すること。着用がない場合は、ベンチ、コーチングシートに入れません。外部コーチは、あらかじめ申請のあったものに限る。
- 23 監督・コーチ用のコーチングシートを2脚設けます。ただし、選手のチェンジエンズに合わせて移動してください。

- 24 コートサイドには各自のバッグ等を持参し、飲み物等も各自のバッグに収容してください。
- 25 選手の変更は認めません。ダブルスのペアの変更も認めません。
- 26 練習については、競技開始前に割り当て練習を行います。(タイムテーブル参照)
- 27 審判は、原則として敗者審判制とします。敗者は、主審と得点表示係をおこなってください。主審用の筆記具は各校で用意をしてください。
- 28 線審は、対戦校相互で行ってください。

## ◎全国高体連の申し合わせ事項

応援について、プレーの妨げ・放送が聞こえず運営に支障が出る・周囲の観客への迷惑とならないよう、次の通り制限を設けます。

- ① 着席のうえ、拍手・手拍子・掛け声のみとする。ただし、以下の時間のみ応援可とする。

【ゲーム中】インプレー終了から、サーバーまたはレシーバーが次のプレーのための構えをとるまでの間。

【マッチ前およびインターバル中】10秒程度の長さで一度まで。

【ゲーム中断時】禁止とします

- ② 歌および楽器や音を発する道具の使用を禁止とする。

監督が責任をもって事前に指導してください。なお、守られない場合は、レフェリーより監督へ改善を求めることがあります。